

町の予算をしつかり検証！

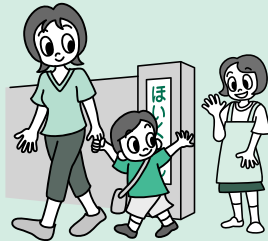
…安心・安全な暮らしのために…

予算は、住民の生活に直接関係するものです。議会は住民全体の福祉を考え、堅実な予算編成であるかを十分に審議する必要があります。

開発や工業振興の反面、環境問題に対してどんな施策が打たれているか。公共施設の整備や土木工事を推進しても、それが住民にとって本当に必要なものなのか。2日間にわたる予算特別委員会で、さまざまな角度から十分に審査しました。

❓ 平成21年度の保育所保育料は、どうなるのか。

A 月平均額は、平成19年度と同程度の1人当たり1万5,922円である。(平成19年度は1万6,002円)



❓ 新規事業である、太陽光発電システム設置整備助成事業とは。

A 太陽光発電設備を設置した個人住宅に、1キロワットあたり3万円を補助するもの。上限は9万円。

❓ 道の里親制度に、町はどのように関わっているのか。

A 現在、9団体が里親となっている。町の予算で、パンジーの配付を行う予定である。今後、企業にも働きかけ周知を図り、整備をしていきたい。



現在9団体が里親です



利用者の要望を酌み取り、「たまりん」の運行経路や時間帯の見直しをする予定はあるのか。

A

地域公共交通会議を立ち上げ、ルートや時間の再検討を行う。また、利用者のアンケート等も行い、その結果を考慮して変更したいと考える。



玉村町乗合タクシー「たまりん」



第5次総合計画は、どのように策定されるのか。また、住民参加について、どのように考えているか。

A

基礎調査や素案づくりなどを業務委託する。住民アンケートなどで、住民の意見を幅広く聴取したい。



福島ポケットパーク整備事業は、平成21年度に実施する緊急性がないのでは。

A

福島区長・区民からの要望があり、既に詳細な協議まで行われているため、実施する。



(仮称)高崎スマートインターチェンジの整備に負担金を出しているが、玉村町の名称は入らないのか。

A

土地の90%は高崎市であるため、玉村町の負担金は非常に少ない。名称を入れてもらえるか、今後要望したい。



年3回行われている歴史講座は、いつも好評である。毎年10万円程度の予算だが、足りるのか。

A

講師は、県内外から招いている。講師の厚意によるところも大きいので、足りている。



(1) 平成19年度に購入した角淵の土地は、グラウンドゴルフ練習場として整備するだけなのか。利用してもらおう工夫はしているのか。
(2) 同地は、かつて廃棄物の埋め立て地であったと聞いている。有害物質の蒸発はないか。

A

(1) 住民の要望も聞きながら、今後仮設トイレの設置なども検討したい。
(2) 安全であると思うが、関係課と協議し、調査する。



歴史講座はいつも好評です

介護保険関連で議論百出！次ページに掲載

